

<p>Left Brain (左脳)</p> <p>生後3年から発達し始める</p> <p>バランスが崩れると Dyslexia(読字障害) Learning Disabilities(学習障害) Bipolar Disorders(双極性障害) Rejection Sensitivity Dysphoria (拒絶過敏性不快気分障害: 失敗や拒絶されたと感じることで、激しい感情的苦痛を経験する)</p>	<p>Right Brain (右脳)</p> <p>子宮の中にいる時から最初の3年で発達する</p> <p>バランスが崩れると ADHD(注意欠陥多動障害) OCD(強迫性障害) Tourette(トゥレット症候群) Autism Spectrum Disorder(自閉スペクトラム症) Schizophrenia(統合失調症) Anorexia(食思不振) Attachment Disorder(愛着障害)</p>
<p>Details(詳細に意識を向ける)</p> <p>世界を小さいピースに分けて理解しようとする 並べて、直線的に考え、 次に何が起きるかパターンを見出す</p>	<p>Sensory-based/Attention(感覚に基づく/注意)</p> <p>痛み 空腹感 喉の渇き 疲労感 感覚を統合する</p> <p>→ここに課題があると Sensory Integration Disorder(感覚統合障害)</p>
<p>Small Picture/Familiarity(小さい絵を見る/馴染みのあるものを好む)</p> <p>シンボル、文字、数字など静的なものに意識を向ける 同じことを何度も繰り返すことを好む ルーティンを好む</p> <p>→これが過剰になると OCD(強迫性障害)</p>	<p>Big Picture(大きな絵を見る)/Novelty(新しいものが好き)</p> <p>全てのものを見る コンテキストを見る</p> <p>新しいものが好き 新しい考えを作り出す アート 音楽 繰り返すのが嫌</p> <p>→ここが未発達だと OCD(強迫性障害)</p>
<p>Motor Activity/Planning(運動の調整/計画)</p> <p>運動を始めることに関与</p> <p>→これが過剰になると Ticks(チック) Tourettes vocal ticks トウレット症候群(音声チック)</p>	<p>Big Muscles(大きな筋肉)</p> <p>固有覚 早期の姿勢の保持に関わる →ここに課題があると Clumsy(不器用) Awkward(動きのぎこちなさ)</p>

<p>運動の計画 小さい筋肉を早く動かす: 書字、タイピングなど →ここに課題があると dyspraxia(運動協調障害) dysgraphia(書字障害)</p>	<p>Poor Balance(バランスの悪さ) Low Muscle Tone (筋トーンの低下) Discoordination Disorder(協調性運動障害)</p>
<p>Verbal Language/Reading (言語/読解) 左脳の中で最も複雑な運動 Expressive Language (表出言語) Receptive Language(受容言語) →課題があると Stuttering Articulation (吃音) Language Delay (言語遅滞) →Arcuate fasciculus (アーキュエイト・ファシクルス: 脳の白質を貫いて、頭頂葉、側頭葉、前頭葉をつな ぐ神経の束です。言語の処理や生成に重要な役割 を果たしている)が過剰だと Echolalia(反響言語)</p>	<p>Nonverbal Communication (非言語的なコミュ ニケーション) 身体とつながっている 人の表情、姿勢、声のトーンを読み取る 言葉を使わずにコミュニケーションをとる 人と繋がる ソーシャルスキル</p>
<p>Approach/Seeking (接近/探索) 新奇なものに近づいていく →過剰だと Hyperactivity (多動)</p>	<p>Social Brain/Embodiment (社会的な脳/体現 化) 自分の身体、自分の感情と繋がっている (自分の感情に気づくことができると 他者の感情に共感できる) 自分の身体への気づき Intuition/Gut Feeling(直観) Eye Contact(アイコンタクト)</p>
<p>Goal-Directed (ゴールに向かう) ゴールを設定し、追求する</p>	<p>Attachment/Relationships (アタッチメント/関係 性) サバイバルするためには親にくっつく必要があ る</p>
<p>Motivation (動機づけ) モチベーションを保つ →過剰だと Mania(躁状態) →少なすぎると Depression(うつ状態)</p>	<p>Withdrawal Behavior (回避行動) 危険の可能性のあるものからは遠ざかる</p>

<p>Emotions/Positive(Joy,Happiness,Pride)/Anger 情動/肯定的(喜び、幸福感、プライド)/怒り</p> <p>→喜び/幸福感が過剰だと Mania(躁状態) →プライドが過剰だと Narcissim(ナルシシズム) →怒りが左脳でも過剰になると Meltdown (メルトダウン:感覚過負荷により圧倒された状態) Tantrum(癩癪)</p> <p>後に怒りの制御の問題</p>	<p>Emotions/Negative (Fear,,Sadness,Shame Guilt)</p> <p>(情動/否定的(怖れ、悲しみ、恥、罪悪感))</p> <p>Emotional Intelligence(EQ) 良心、モラル、 何が正しくて間違っているか</p> <p>→怖れ/悲しみが過剰だと 不安とうつ →恥や罪悪感を持ってないと ソシオパス、サイコパス →恥や罪悪感を感じすぎると うつ病</p>
<p>Academic/Intellect (学術的/知的)</p> <p>特に数学、科学、工学(Engineering)など</p> <p>→課題があると Dyscalculia(算数障害) Learning Disabilities(学習障害)</p>	<p>Reality Testing(現実検討)</p> <p>これが現実かどうか吟味する</p> <p>→課題があると Psychosis(精神病) Hallucination(幻覚) Delusion(妄想) Schizophrenia(統合失調症)</p>
<p>Explicit Learning/Memory(顕在記憶)</p> <p>意識的に記憶したもの全て</p> <p>→課題があると Memory problems(記憶障害) Learning Disabilities(学習障害)</p>	<p>Implicit Memory/Learning(潜在記憶)</p> <p>生まれてから3年で、ソーシャルスキルや非言語的コミュニケーションを学んできているが、そのことを記憶していない</p> <p>もしその時期に学んでいなかったとしても そのことを他の人が学んでいることに気づかない</p> <p>人と繋がれない</p> <p>→Autism(自閉スペクトラム症)</p>
	<p>Reading comprehension(読んで内容を理解する)</p> <p>2歳より前に字が読める子を</p>

	Hyperlexia(過読症)と言うが、その子が成長しても、そこに書かれている内容を理解できない
<p>Sympathetic/Fight or Flight (交感神経/闘争か逃走反応)</p> <p>→過剰に働くと 胃腸の動きを減少させる 睡眠障害 いつでも危険に晒されていると感じる Anxiety(不安が強くなる)</p>	<p>Gut/Parasympathetic (腸の動き/副交感神経)</p> <p>胃腸の動きを司る 食べ物を消化吸収する リラックス 睡眠 安全を感じる</p> <p>→発達に遅れがあると 消化機能に問題が出てくる 消化不良 リーキーガット症候群 便秘 いつでも闘争か逃走反応に入ってしまう 休息が取れない 睡眠障害</p>
<p>Immune Activation (免疫能の活性化)</p> <p>→バランスが崩れると リーキーガット症候群 グルテンや乳製品に反応 湿疹やアレルギー</p>	<p>Immune Repression(免疫の低下)</p>